

～夢と希望をもち 未来にはばたく つばさっ子～



つばさ

3月号No.12
令和8年2月27日
さいたま市立つばさ小学校

年間重点目標
廊下は静かに右側歩行をしよう
3月の生活目標
学校をきれいにしよう
3月の保健目標
健康生活の反省をしよう



残り一月、心を磨き、進級・進学！！

校長 浅野博一

令和7年度も残り1ヶ月。新しい学年・新しい学校へ、進級・進学する総仕上げの授業日数は、6年生が【16日】、1～5年生が【18日】となります。

ひとつ上の学年・学校へ進級・進学するに当たり、“一体、どんな自分を創り上げたいのか”…つばさっ子には、志を燃やし、残りの小学生生活・小学校〇年生生活に全力投球してもらいたいと願っています。

私は、1年前の3月最後の土曜日と日曜日に、山口県萩市を訪れてきました。そして、今年の1月には、静岡県下田市を訪れました。いずれも、吉田松陰の足跡をたどり、松陰の息吹を感じるためです。

司馬遼太郎の小説を読み、松陰に係る様々な資料に目を通して、萩と下田の史跡を巡りました。

松陰は、5歳の時に養子に出て、6歳の時に養父が亡くなり家督を継ぎ、猛勉強を重ね、10歳で藩校の教壇に上がり、11歳で藩主の御前で講義を行いました。松下村塾では、【人生において最も大切なことは「志」を立てることだ】と説き、明治維新の原動力となる大勢の人々を育て上げたのです。

熱い心（一生懸命な心）をもつこと・あたたかい心（互いの違いを認め合い、共に協力し、支え合い・助け合う心）をもつこと

新しい学年・新しい学校へ進級・進学するに当たり、つばさっ子には是非とも大切に、自分の心を自分で磨き、はぐくんでほしいと願います。

子どもたちの“心”を感じる
場面に“歌声”があります。

先日、音楽朝会があり、6年生を送る会で「校歌」を歌い上げるため、吹奏楽部の演奏で、全校練習を行いました。

右写真は、その際の様子です。

私の教員生活のスタートは、
越谷市立栄進中学校でした。

特別活動が盛んな学校で、校則は3つのみ。自主・自立の校風で、生徒は大変生き生きとしていました。

私は男子バレーボール部の顧問を務めていましたが、隣の女子バレーボール部の顧問は、音楽科のN教諭。東京藝術大学音楽科出身で、熱血指導で名を馳せていました。“みなさんが熱い心で歌うからこそ、聴いている方々はその熱い心が伝わって感動する。もっと熱い気持ちで歌い上げなさい!!”…30クラスで歌い上げる全校合唱は、背筋が震えるほど感動したのを覚えています。

子どもたちは、様々な場面を通し、自分の心を磨き上げていくことと
思います。

2月は、計画委員会が全校児童をリードして、【にっこり大作戦】を企画・実行してくれました。

…つばさ小みんなが笑顔で過ごせるように、つばさ小児童全員が目標（友達が困っていたら「大丈夫？」と声をかける など）を立てて、目標を意識して生活（取組期間1週間×2回）して、1回の取組期間の最終日ごとに、自分の取組状況を見つめ直して、次に活かすことを行いました。

3学期最後の授業参観・懇談会へご来校されましたら、階段の足元にも、ご注目頂きたいと存じます。「いっしょにあそぼう」「ゆっくりでいいよ」など、心が温まる言葉を計画・代表委員の子どもたちが階段に掲示して、温かい言葉が、つばさ小学校中に広がるようにしています。

…残り1か月、心を磨くつばさっ子に心からエールを贈ります！！

おめでとうございます！

◆埼玉県書きぞめ中央展覧会

【特選賞】

【優良賞】

◆第66回埼玉県小・中学校等児童生徒等美術展

(平面作品)

【特選】

【入選】

【佳作】

(立体作品)

【特選】

【入選】

【佳作】



◆令和7年度北区児童生徒美術展

(平面作品)

【入選】



(立体作品)

【入選】

◆令和7年度平和図画・ポスターコンクール

【奨励賞】

◆令和7年度埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール

【入賞】